

4. 共同利用・共同研究拠点

脳神経病理資源活用の疾患病態共同研究拠点

プロジェクト型共同研究

連携資源利用型共同研究

国際共同研究

令和3年度 新潟大学脳研究所共同利用・共同研究採択者一覧

プロジェクト型

研究課題名	研究代表者			所内対応教員	
	所属	職名	氏名	分野名	氏名
補体関連因子が孤発性神経変性疾患の病態に及ぼす影響に関して	名古屋市立大学	教授	赤津 裕康	遺伝子機能解析学分野	宮下 哲典
BRAF V600E変異膠芽腫に対する分子標的治療後獲得耐性の克服に向けたトランスレーショナル研究	横浜市立大学大学院医学研究科	助教	立石 健祐	脳神経外科学分野	藤井 幸彦
ATN分類における γ -secretase活性変化の解析	同志社大学	助教	角田 伸人	遺伝子機能解析学分野	春日 健作
中枢神経系原発悪性リンパ腫におけるcaveolin-1発現とその臨床病理学的意義	久留米大学	教授	杉田 保雄	病理学分野	柿田 明美
体内時計を制御するオーファン受容体のリン酸化変動を介した睡眠制御機構の解明	京都大学大学院	教授	土居 雅夫	モデル動物開発分野	阿部 学
日本人由来ヒトアルツハイマーアミロイドのNMR研究	東京工業大学	教授	石井 佳誉	病理学分野	柿田 明美
CESTによる脳機能評価系の確立を目指した基礎検討	量子科学技術研究開発機構・放射線医学総合研究所	グループリーダー	青木 伊知男	生体磁気共鳴学分野	五十嵐 博中
マルチスケールイメージングによる大脳基底核の機能解明	大阪大学	教授	小山内 実	動物資源開発研究分野	笹岡 俊邦
アルツハイマー病感受性遺伝子バリエーションが中枢神経病理に及ぼす影響の検討	医療法人さわらび会 福祉村病院	副所長	金田 大太	遺伝子機能解析学分野	宮下 哲典
CRF受容体1および2遺伝子改変マウスによるCRFニューロン回路の同定と機能解析	東北大学	客員研究員	井樋 慶一	モデル動物開発分野	阿部 学
高いアミロイド β 凝集阻害能をもつ分子のクルクミン誘導体の開発	東京工業大学	教授	中村 浩之	脳病態解析分野	杉江 淳
筋強直性ジストロフィーにおけるタウ病理:タウPETを用いた検討	量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所	技術員	互 健二	病理学分野	清水 宏
マルチモーダルな脳画像と脳機能データを用いたマルチモーダル機械学習	東京医科歯科大学	講師	服部 高明	脳機能解析学分野	松澤 等
認知症の解明と精密医療実現を目的としたゲノム-オミクス解析	国立長寿医療研究センター	部長	尾崎 浩一	遺伝子機能解析学分野	宮下 哲典
Experimental autoimmune encephalomyelitisマウスの作成およびそれを用いた治療法開発	藤田医科大学	教授	鈴木 元	動物資源開発研究分野	笹岡 俊邦
遺伝性脳小血管病モデル動物を用いた脳卒中・認知症の新規治療法の開発	国立循環器病研究センター	部長	猪原 匡史	脳神経内科学分野	小野寺 理
高磁場MRIを用いた発達障害に伴う統合的脳機能に関する研究	国立成育医療研究センター	副院長・統括部長	小枝 達也	統合脳機能研究センター	鈴木 雄治
タウオパチー病理組織標本を用いたタウPET画像病理相関解析	量子科学技術研究開発機構・放射線医学総合研究所	部長	樋口 真人	脳疾患標本資源解析学分野	柿田 明美
ストレス応答におけるドーパミン受容体の役割の解明	北里大学	准教授	板倉 誠	動物資源開発研究分野	笹岡 俊邦
シヌクレインオパチーにおける異常蓄積タンパク質の排出亢進と治療法の開発	弘前大学	助教	丹治 邦和	病理学分野	柿田 明美
血漿中ILEI定量による高齢者認知機能障害の初期サロゲイトマーカーとしての検証	滋賀医科大学	教授	西村 正樹	遺伝子機能解析学分野	池内 健
アルツハイマー病に関連するゲノム情報を駆使した多遺伝子解析	大阪大学	特任講師(常勤)	菊地 正隆	遺伝子機能解析学分野	宮下 哲典
臨床応用に資する[11C]TGN-020の迅速かつ高収量な製造合成法の開発	福島県立医科大学	教授	久保 均	生体磁気共鳴学分野	五十嵐 博中
神経変性疾患特異蛋白と神経細胞脱落:ヒト基底核における定量的検討	信州大学	特任教授	小柳 清光	病理学分野	柿田 明美
脳由来の血中糖タンパク質の網羅的な同定方法の確立	関西医科大学	准教授	赤間 智也	モデル動物開発分野	阿部 学
睡眠覚醒と記憶制御に関わる視床下部神経の動作原理解明	名古屋大学	教授	山中 章弘	動物資源開発研究分野	笹岡 俊邦
精神疾患死後脳の分子プロファイル解析	東北大学災害科学国際研究所	准教授	國井 泰人	病理学分野	柿田 明美

令和3年度 新潟大学脳研究所共同利用・共同研究採択者一覧

プロジェクト型

研究課題名	研究代表者			所内対応教員	
	所属	職名	氏名	分野名	氏名
遺伝子改変マウスを用いた大脳基底核疾患の病態生理の解析	自然科学研究機構 生理学研究所	助教	知見 聡美	動物資源開発研究分野	笹岡 俊邦
歯状回顆粒細胞の興奮性に対するdiacylglycerol lipase alpha の役割の解明	東京大学	講師	菅谷 佑樹	モデル動物開発分野	阿部 学
タウ凝集体の伝播におけるミクログリアの役割	鹿児島大学大学院医歯学総合研究科	助教	松本 信英	病理学分野	柿田 明美
遺伝子改変技術による生体リズム中枢の分子機構の解析	京都大学	研究員	岡村 均	動物資源開発研究分野	笹岡 俊邦
腸内細菌叢および腸管上皮細胞からのDAMPs制御による脳虚血病巣進展への影響	日本医科大学大学院	准教授	西山 康裕	統合脳機能研究センター	五十嵐 博中
孤発性ALS患者で見出された新規microRNAの機能解析	岐阜薬科大学	教授	保住 功	病理学分野	柿田 明美
タウオパチーにおける海馬由来コリン作動性 神経刺激ペプチド関連因子の動態	名古屋市立大学	教授	松川 則之	遺伝子機能解析学分野	池内 健
筋萎縮性側索硬化症 (ALS) 細胞質TDP-43凝集体形成を抑制する分子の同定と機能解析	杏林大学	教授	渡部 和彦	病理学分野	柿田 明美
手術安全と教育を目的とした深層学習による顕微鏡手術映像解析研究	北海道大学病院	助教	杉山 拓	脳機能解析学分野	松澤 等
内因的行動の神経基盤の解明	中京大学	任期制講師	酒多 穂波	統合脳機能研究センター	伊藤 浩介
新しいフェロトーシス阻害システムによる神経細胞保護の検討	群馬大学	教授	鳥居 征司	脳神経内科学分野	金澤 雅人
慢性疼痛関連分子を標的とした脳および脊髄での機能的解明	関西医科大学	准教授	片野 泰代	モデル動物開発分野	阿部 学
側頭葉てんかんにおけるてんかん焦点の可視化—multimodalityを用いた術前評価による外科手術の成績向上に向けて—	国立病院機構西新潟中央病院脳神経外科	神経部長	福多 真史	脳神経外科学分野	藤井 幸彦
微小管結合タンパク質を中心としたゲノム解析と機能解析	同志社大学生命医科学部	准教授	宮坂 知宏	遺伝子機能解析学分野	宮下 哲典
神経回路精緻化メカニズムの遺伝学的解析	国立遺伝学研究所	教授	岩里 琢治	動物資源開発研究分野	笹岡 俊邦
アルツハイマー病タウ蓄積および変性に対するaquaporin-4機能促進薬TGN-073の効果の検証	東京大学	助教	山田 薫	生体磁気共鳴学分野	五十嵐 博中
SCA42モデルマウス解析を通じた脊髄小脳変性症治療法の開発	公立大学法人横浜市立大学	准教授	土井 宏	動物資源開発研究分野	笹岡 俊邦
ミクログリア機能修飾によるタウ病態の変化の検討	量子科学技術研究開発機構・放射線医学総合研究所	主幹研究員	高堂 裕平	脳神経内科学分野	金澤 雅人
脳梁膨大後皮質におけるグルタミン酸受容体GluD2による入力選択的回路形成機構	北海道大学大学院医学研究院	教授	渡辺 雅彦	モデル動物開発分野	阿部 学

令和3年度 新潟大学脳研究所共同利用・共同研究採択者一覧

連携資源利用型

研究課題名	研究代表者			所内対応教員	
	所属	職名	氏名	分野名	氏名
疾患モデル動物の作製、保存、繁殖に有用なゲノム編集および生体工学技術の開発	熊本大学	講師	竹尾 透	動物資源開発研究分野	笹岡 俊邦
筋強直性ジストロフィーにおける多臓器障害の原因解明	大阪大学	特任准教授 (常勤)	中森 雅之	病理学分野	清水 宏
アルツハイマー病における三叉神経中脳路核—青斑核周囲病変の解析	鹿児島大学大学院医歯学総合研究科	教授	後藤 哲哉	病理学分野	柿田 明美
DNA障害型抗がん剤の感受性増強因子SLFN11の脳腫瘍における発現解析と臨床的有用性の検討	慶應義塾大学	特任准教授	村井 純子	脳神経外科学分野	栗田 学
運動ニューロン変性に関与する翻訳後修飾の同定	北里大学	教授	佐藤 俊哉	動物資源開発研究分野	笹岡 俊邦
超短命アフリカメダカを用いた各種抗酸化食品成分のアンチエイジング効果の研究	筑波大学	講師	小林 麻己人	脳病態解析分野	松井 秀彰
遺伝性筋疾患におけるHECT型E3ユビキチンリガーゼの機能の解明	国立精神・神経医療研究センター	室長	今村 道博	動物資源開発研究分野	笹岡 俊邦
ヒト特異的な脳細胞は果たしてあるのか？単一細胞比較トランスクリプトーム・エピゲノム解析	自然科学研究機構	特任准教授	郷 康広	病理学分野	柿田 明美
脳神経筋疾患モデルマウスにおける超過排卵誘起処理と反復採卵による系統保存システムの開発2	公益財団法人 実験動物中央研究所	センター長	高橋 利一	動物資源開発研究分野	笹岡 俊邦
発達期脳内微細構造の生体イメージングによる神経回路形成機序の解明	熊本大学	特任准教授	水野 秀信	細胞病態学分野	三國 貴康
TDP-43病変に結合する分子プローブの開発	量子科学技術研究開発機構・放射線医学総合研究所	研究員	小野 麻衣子	脳疾患標本資源解析学分野	柿田 明美
脳疾患ゲノム情報に基づく病態モデルマウスの開発に関する研究	理化学研究所	室長	吉木 淳	動物資源開発研究分野	笹岡 俊邦
歩行運動の大脳基底核ドーパミン制御機構の解明	立命館大学	教授	木津川 尚史	動物資源開発研究分野	笹岡 俊邦
モノアミン神経伝達物質合成関連遺伝子の組織特異的破壊による生理機能変化の解析	東京工業大学	教授	一瀬 宏	動物資源開発研究分野	笹岡 俊邦
ミクログリア機能を反映するPETイメージングの開発	国立長寿医療研究センター	室長	木村 泰之	病理学分野	他田 真理
脳バンク検体を用いた加齢に伴う脳組織のクローン再構成及び脳腫瘍発生に関する研究	京都大学	特定講師	荒川 芳輝	病理学分野	柿田 明美
神経組織特異的Scrapperノックアウトマウスの作出と神経変性に関する解析	関西学院大学	教授	矢尾 育子	動物資源開発研究分野	笹岡 俊邦
脳研究に必須な遺伝子改変マウスの系統保存に重要な培養条件の検討	東京医科大学	教授	久慈 直昭	動物資源開発研究分野	笹岡 俊邦
神経変性疾患モデルマウスのヒト疾患との関連	昭和大学	准教授	大滝 博和	病理学分野	柿田 明美
脳腫瘍の原因遺伝子変異を特異的に抑制するsiRNA核酸医薬品開発	東京大学	准教授	程 久美子	脳神経外科学分野	藤井 幸彦
筋萎縮性側索硬化症におけるイノシトール6リン酸キナーゼの役割	東海大学医学部	教授	永田 栄一郎	病理学分野	柿田 明美
神経幹細胞での遺伝子変異による腫瘍化メカニズムの解析	国立病院機構大阪医療センター	部長	金村 米博	脳神経外科学分野	藤井 幸彦

※所属・職名は、申請時のものです。

令和3（2021）年度 新潟大学脳研究所 国際共同研究 一覧

研究課題名	研究代表者(申請者)				所内対応教員	
	国	所属機関・組織名	職名	氏名	分野名	氏名
Development, optimization and validation of human AQP-4 PET Radioligand AQP-4 PET トレーサーの開発と最適化	米	Departments of Psychiatry and Radiology / Harvard Medical School (ハーバード大学)	Prof.	Marek Kubicki	生体磁気共鳴学分野	五十嵐 博中
Hydrodynamic Pathology of the Brain 脳水動態病理学の創生	米	Neurology, Univ. of California Davis (カリフォルニア大学デービス校)	Prof.	Ingrid L Kwee	生体磁気共鳴学分野	五十嵐 博中
The role of striatal direct and indirect pathways and dopamine D2 isoforms in the pathophysiology of psychosis 精神疾患の病態生理における線条体の直接路と間接路およびD2ドーパミン受容体分子種の役割解明の研究	米	Department of Pharmaceutical Sciences, Ben and Maytee Fisch College of Pharmacy, The University of Texas at Tyler (テキサス大学タイラー校)	Associate Prof.	Yanyan Wang	動物資源開発研究分野	笹岡 俊邦
Investigation of pathogenesis of Alzheimer' s disease using mouse models マウスモデルを用いたインフラマソームを介したアルツハイマー病の病態生理の解明	米	Dept. Neurobiology, Univ. of Massachusetts Medical School, Brudnick Neuropsychiatry Research Institute (マサチューセッツ州立メディカルスクール)	Assistant Prof.	Kensuke Futai 二井 健介	動物資源開発研究分野	笹岡 俊邦
Production of transgenic mouse lines for labeling retinal cell types and analyses of their roles in visual function 網膜細胞タイプ標識のための遺伝子改変マウス系統の作出と視覚機能解析	デンマ	DANDRITE, Department of Biomedicine, Aarhus University (オーフス大学)	Associate Prof. / Group Leader	Keisuke Yonehara 米原 圭佑	動物資源開発研究分野	笹岡 俊邦
Characterization of novelty circuits responsible for memory boosts 日常の記憶の増強を担う新奇な体験情報を伝達する神経回路の同定	デンマ	Department of Biomedicine, Aarhus University (オーフス大学)	Associate Prof.	Tomonori Takeuchi 竹内 倫徳	システム脳病態学分野	田井中 一貴